児童数　合計のうち障害児数」の数並びに「調査票２保育所の状況（１号認定）について」の「保育所（令和三年四月一日現在）」の「設置主体　公立」及び「設置主体　私立」の「利用児童数　合計のうち障害児数」の数の合計数とする。

［６～29　略］

30　児童扶養手当支給者数は、令和元年度実施事業として厚生労働省に報告された児童扶養手当給付費国庫負担金交付要綱様式第８号付表２中「支出済額（Ａ列）」の延月人数の「全部支給者」、「一部停止者」、「13条の２」、「13条の３」及び「13条の２かつ13条の３」の数の合計数とする。

［31～33　略］

１　密度補正Ｉに用いる密度は、次の算式アにより算定した数（小数点以下四位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。

算式ア

$$B_1 \times 7{,}100{,}000\text{円} + B_2 \times 360{,}000\text{円} + \{(C - 155) \times D \times 0.5\} \times 0.5 + E \times 5{,}610\text{円} + F \times 1{,}000\text{円} + \sum_{n=12}^{令2} (G_n \times 1{,}000 \times H_n) + I_1 \times 720{,}000\text{円} + I_2 \times 345{,}000\text{円} + (J_1 + J_2) \times 720{,}000\text{円} \times 0.7 + K_1 \times 1{,}000 \times 0.6 + K_2 \times 1{,}000 \times 0.45 + \sum_{n=15}^{24} (L_n \times 1{,}000 \times M_n) + \sum_{n=15}^{24} (N_n \times 1{,}000 \times O_n) + \sum_{n=15}^{令2} (P_n \times 1{,}000 \times Q_n) + \sum_{n=27}^{令2} (P'_n \times 1{,}000 \times Q'_n) + \sum_{n=21}^{令2} (P2_n \times 1{,}000 \times Q2_n) + 8{,}210\text{円} \times A$$

九　保健衛生費　人口

児童数　合計のうち障害児数」の数並びに「調査票２保育所の状況（１号認定）について」の「保育所（令和二年四月一日現在）」の「設置主体　公立」及び「設置主体　私立」の「利用児童数　合計のうち障害児数」の数の合計数とする。

［６～29　同上］

30　児童扶養手当支給者数は、平成二十九年度実施事業として厚生労働省に報告された児童扶養手当給付費国庫負担金交付要綱様式第８号付表２中「支出済額（Ａ列）」の延月人数の「全部支給者」、「一部停止者」、「13条の２」、「13条の３」及び「13条の２かつ13条の３」の数の合計数とする。

［31～33　同上］

１　密度補正Ｉに用いる密度は、次の算式アにより算定した数（小数点以下四位未満の端数があるときはその端数を四捨五入する。）とする。

算式ア

$$B_1 \times 7{,}100{,}000\text{円} + B_2 \times 367{,}500\text{円} + \{(C - 153) \times D \times 0.5\} \times 0.5 + E \times 5{,}000\text{円} + F \times 1{,}000\text{円} + \sum_{n=12}^{元} (G_n \times 1{,}000 \times H_n) + I_1 \times 735{,}000\text{円} + I_2 \times 345{,}000\text{円} + (J_1 + J_2) \times 735{,}000\text{円} \times 0.7 + K_1 \times 1{,}000 \times 0.6 + K_2 \times 1{,}000 \times 0.45 + \sum_{n=15}^{24} (L_n \times 1{,}000 \times M_n) + \sum_{n=15}^{24} (N_n \times 1{,}000 \times O_n) + \sum_{n=15}^{元} (P_n \times 1{,}000 \times Q_n) + \sum_{n=27}^{元} (P'_n \times 1{,}000 \times Q'_n) + \sum_{n=21}^{元} (P2_n \times 1{,}000 \times Q2_n) + 7{,}930\text{円} \times A$$

九　保健衛生費　人口